

連合「なんでも労働相談ダイヤル」(☎0120-154-052)
2019年2月 相談集計報告

○全体の特徴

- 全体で1,895件の相談が寄せられ、前年同月の1,852件より43件多かった。
- 業種別については、先月に続いて「医療・福祉(221件・18.2%)」が最も多く、「サービス業(他に分類されないもの)(202件・16.7%)」が続き、ともに相談件数は200件を超えた。
- 相談内容別では「年次有給休暇(219件・11.6%)」が、先月まで11カ月連続で最も多かった「パワハラ・嫌がらせ(今月:208件・11.0%)」を上回り、一番多かった。2月6～8日に実施した「全国一斉集中労働相談」のテーマである「働きすぎにレッドカード」の影響と考えられる。
- 具体的な相談では、「上司から『アルバイトには年休はない』と言われているが、インターネットで調べたら取得できると知ったが、どうすればいいか」「年休をとるときに『私用という理由はダメ』と言われた。さらに、連続で取得したら手当を減らされると聞いた。これらは認められるのか」などが寄せられた。

		2019年			2018年		
集計対象期間		2月1日～2月28日			2月1日～2月28日		
受付件数(受付件数のみ報告分含)		1,895			1,852		
報告(本部・地方)数		48			48		
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	985	52.0%	男性	969	52.3%	
	女性	907	47.9%	女性	883	47.7%	
	その他	3	0.2%				
年代 (不明除く)	10代	6	0.5%	10代	9	0.6%	
	20代	129	10.3%	20代	133	8.9%	
	30代	188	15.0%	30代	277	18.5%	
	40代	341	27.3%	40代	435	29.0%	
	50代	337	26.9%	50代	366	24.4%	
	60代	201	16.1%	60代	239	16.0%	
	70代	49	3.9%	70代	39	2.6%	
雇用形態 (未報告除く)	正社員	972	51.4%	正社員	703	40.9%	
	パートタイマー	338	17.9%	パートタイマー	342	19.9%	
	アルバイト	101	5.3%	アルバイト	86	5.0%	
	派遣社員	101	5.3%	派遣社員	133	7.7%	
	契約社員	152	8.0%	契約社員	273	15.9%	
	嘱託社員(再雇用含)	30	1.6%	嘱託社員	29	1.7%	
	臨時・非常勤職員	16	0.8%	臨時・非常勤職員	26	1.5%	
	その他	182	9.6%	その他	127	7.4%	
業種(上位) (不明除く)	1位	医療・福祉	221	18.2%	医療・福祉	233	17.8%
	2位	サービス業(他に分類されないもの)	202	16.7%	サービス業(他に分類されないもの)	217	16.6%
	3位	製造業	176	14.5%	製造業	208	15.9%
	4位	卸売・小売業	144	11.9%	卸売・小売業	155	11.8%
	5位	運輸業	103	8.5%	運輸業	97	7.4%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	年次有給休暇	219	11.6%	雇用契約・就業規則	275	14.9%
	2位	パワハラ・嫌がらせ	208	11.0%	解雇・退職強要・契約打切	223	12.0%
	3位	雇用契約・就業規則	167	8.8%	パワハラ・嫌がらせ	210	11.3%
	4位	不払い残業、休日手当・割増賃金未払	141	7.4%	退職金・退職手続	119	6.4%
	5位	退職手続	130	6.9%	年次有給休暇	103	5.6%
情報源・ルート (不明除く)	新聞・雑誌	172	9.8%	新聞・雑誌	191	11.9%	
	ラジオ・テレビ	373	21.3%	ラジオ・テレビ	377	23.5%	
	ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	197	11.2%	ビラ・チラシ・パンフ(含折込)	274	17.1%	
	ホームページ	761	43.4%	ホームページ	466	29.1%	
	SNS(フェイスブック・ツイッター)	10	0.6%	SNS(フェイスブック・ツイッター)	13	0.8%	
	紹介	95	5.4%	紹介(労基署等)	67	4.2%	
	その他	147	8.4%	その他	214	13.4%	

【参考】2019年2月 連合本部 インターネット労働相談受付件数 59件